# 第3章 五文型

第1文型 S + V

第2文型 S + V + C

第3文型 S + V + O

第4文型 S + V + O + O

第5文型 S + V + O + C

S 主語

V 動詞

O 目的語

C 補語

名詞 文中で主語・目的語・補語になる。

形容詞 (い・な・の)で終わる語が多く、名詞を修飾し補語になる。

**副詞** (く・に・で)で終わる語が多く、動詞・形容詞・副詞・文全体を修飾する。

前置詞 (前+名)の形で形容詞と副詞の働きをする。

(例) I found this easy book. (SVO) 私はこの簡単な本を見つけた。

I found this book easy. (SVOC) 私はこの本が簡単だとわかった。

# 第1節 第1文型

S+V 主語と動詞がだけで成立する文章。

(例)私は早く走る。 I run fast.

主語 動詞 副詞

注意 副詞は文の要素(主語・目的語・補語)にならないので、

文型の判断には関係しない。

# 第2節 第2文型

### S+V 補語を1つ必要とする文型。

(例)I am a boy.

私は男の子です。

be動詞以外で第2文型で使用される動詞を覚えること。

look 形容詞 形容詞に見える look like 名詞 名詞に見える

sound 形容詞 形容詞に聞こえる soud like 名詞 名詞に聞こえる

become

get

turn ~になる

grow

go

come

keep ~のままでいる

remain

sit doing 座って~している・~しながら座っている

sit p.p. 座って~されている・~されて座っている。

stand doing 立って~している・~しながら立っている

stand p.p. 立って~されている・~されて立っている。

go doing ~しに行く

come doing ~しに来る・~しながら来る

(例)彼は背が高く見える。 He looks tall.

(例)彼は背が高い男の子に見える。 He looks like a tall boy.

(例)彼は背が高くなった。 He became tall.

(例) He went red.

(例) Dreams come true.

(例)彼は座って本を読んでいた。 He sat reading a book.

(例)彼は川に泳ぎに行きました。 He went swimming in the river.

(例)私はあなたに会いにここに来た。 I came here meeting you.

### 第3節 第3文型

S+V+O 目的語を1つ必要とする文型。

(例) I study English in the park..

主語 動詞 目的語 前置詞+名詞(副詞の働き)

## 第4節 第4文型

S+V+O+O 目的語を2つ必要とする文型。最初の目的語を間接目的語、次の目的語を直接目的語と呼ぶ。

主語 + 動詞 + 間接目的語 + 直接目的語	主語は間接目的語に直接目的語を~する/~してあげる
(例)私は彼に本を買ってあげました。	I bought her a book.
	(=

(例)彼は車を私にくれました。 He gave me a car.

(=

(例)彼女は英語を私の兄に教えてくれました。

(例)あなたは私に本を読んでくれますか

注意 間接目的語に for / of / to をつけて文末に置くことで第3文型に書き換えることができる。

### 主語 + 動詞 + 間接目的語 + 直接目的語.

→ 主語 + 動詞 + 直接目的語 for / of / to 間接目的語.

forを取る動詞 build / buy / do / find / get / gain / leave / make / save / choose / cook

ofを取る動詞 ask / inquire

toを取る動詞 それ以外

例)I bought her a book.

 $\rightarrow$  I bought a book for her.

(例)He gave **me** a car.

→ He gave a car **to me**.

# 第5節 第5文型

S+V+O+C目的語と補語を1つ必要とする文型。①作為動詞、②知覚動詞、③使役動詞の3つがある。

#### 1 作為動詞

S make O C	SはOをCにする
S think O C	SはOをCと思う
S find O C	SはOをCとわかる
S call O C	SはOをCと呼ぶ
S name O C	SはOをCと名付ける
S drive O C	SはOをCにする
S leave O C	SはOをCのままにする(放置する)
S keep O C	SはOをCのままにする(キープする)
S choose O C	SはOをCに選ぶ
S elect O C	SはOをCに選ぶ

(例)私は彼を先生にする

I made him a teacher.

(例)彼女は私が背が高いと思わなかった。

She didn't think me tall.

(例)私はこの本が簡単だとわかった。

I found this book easy.

(例)私はこの犬をChoccoと名付けた I named this dog Chocco.

(例)彼らは私をTomと呼んだ。

(例)私を1人 (alone) にしておいて

(例)部屋をきれいなままにしておきなさい。

### ② 知覚動詞

S	see	O	do.	SはOが~するのを見る
	hear			SはOが~するのを聞く
	feel			SはOが~するのを感じる
	notice			SはOが~するのを気づく
S	see	О	doing.	SはOが~しているのを見る
	hear			SはOが~しているのを聞く
	feel			SはOが~しているのを感じる
1	notice			SはOが~しているのを気づく
S	see	О	p.p.	SはOが~されるのを見る
	hear			SはOが~されるのを聞く
	feel			SはOが~されるのを感じる
	notice			SはOが~されるのを気づく
	•			

(例)私は彼がその店に入るのを見た。

I saw him enter the shop.

(例)私たちはあなたが教室で彼に話しかける (speak to)のを聞いた。

(例)彼女は彼の犬が公園で泣いているのを聞いた。

She heard his dog crying in the park.

(例)君は君の名前が呼ばれたのを聞きましたか

Did you hear your name called ?

(例)私は彼女の車がそこで止まったことに気づかなかった

I didn't notice her car stop there.

(例)あなたは昨日、家が揺れているのを感じましたか。

#### (3) 使役動詞

1. 補語の部分にdoを使用するもの。

make O do.

SはOに(無理に)~させる

S let O do.

SはOに(望み通りに)~させる。

(例)私は彼に(無理に)英語を勉強させた。

I made him study English.

(例)彼は彼女を(望み通りに)アメリカへ行かせた。He let her go to America.

(例)誰が彼をあの公園に行かせたのですか

### 注意 I人称・3人称に対する命令文

#### Let I 人称/3人称 do.

I人称・3人称に~させなさい。~させてください。

(例)窓を開けなさい。(「君」に言っている。)

Open the window.

(例)彼に窓を開けさせなさい。

Let him open the window.

### 注意 使役動詞 haveの書き換え

S have O do A.

SはOにAを~してもらう

S have A p.p. by O.

(例)私は彼に私の車を洗ってもらった。

I had him wash my car. (= I had my car washed by him.)

### 2. 補語の部分にto doを使用するもの。

cause O to do.

①SはOに~させる

②SのためOは~する

(例)Much snow caused the train to be late.

大雪のため列車は遅れた。

S get O to do.

①SはOに~させる。

②SはOに~してもらう

③Sは説得してOに~させる

(例)I got her to help my work.

私は彼女に私の仕事を手伝ってもらった。

S help O to do.

SはOが~するのを手伝う。

(例)I helped him to study English.

私は彼が英語を勉強するのを手伝う。

注意 このhelpの用法では、Oもtoも省略可能。以下の文章も正しい。

(例)I helped study English.

私は勉強するのを手伝った。